

ほっといっぶく 平泉寺こぼれ話 ~第24話~

平泉寺からの出土品です。これは何の絵でしょうか？

ヒント

- ①. 中国製のお皿(直径14cm)の内面に描かれています。
- ②. 毛玉とじゃれ合う動物を描いているようです。
- ③. 平成4年度に実施した北谷の地藏院跡の発掘調査で出土しています。



答えは最下段↓

New! 文化財ニュース 平泉寺のホームページがリニューアル

白山平泉寺旧境内のホームページが新しくなりました。平泉寺の歴史や発掘調査の成果をわかりやすくまとめています。また、平泉寺のパンフレットや平泉寺かわら版もみれますし、観光ガイドの依頼もできるようになりました。

平泉寺の歴史

発掘や研究の成果

見学コース

パンフレット

観光ガイド

答え 16世紀前半頃のもので、毛玉から獅子の子どもが生まれるという縁起の良い文様です。

国史跡平泉寺の整備情報誌



平泉寺かわら版

No. 31 (2011年4月号)

【発行】

勝山市教育委員会史蹟整備課

【発行日】

平成23年4月28日

【ご意見・ご要望は下記まで】

電話：0779-88-8113(直通)

メール：shiseki@city.katsuyama.lg.jp

今号の内容 特集!

ここまで進んだ平泉寺総合整備最前線!
~発掘・整備2011~

連載

- 平泉寺こぼれ話~第24話~
- 文化財ニュース
- ホームページリニューアル



境内の清掃

奥越の長く厳しい冬が過ぎ去り、平泉寺白山神社の境内も冬の白から春の緑へ衣替える時期となりました。

4月24日早朝に行われた春の一斉清掃には、平泉寺区民約120名、市民ボランティア20名、市役所ボランティア42名が参加し、境内から下馬大橋まで積もった落葉を取り除きました。

「日本の道百選」、「かおり風景百選」、「美しい日本の歴史的風土百選」に選ばれている素晴らしい景観は、多くの方々の努力によって守られているのです。



清掃後

へいせんじ そうごうせいびさいせんせん
ここまで進んだ平泉寺総合整備最前線!
 はくつ せいび
～発掘・整備2011～

平泉寺の発掘調査と史跡整備は、5年計画の4年目を迎えました。

昨年度までは、発掘調査が中心でしたが、今年度からは整備のための工事が本格化していきます。

そこで、今回は今年度予定されている発掘調査と整備工事について特集します。



①案内板設置工事

20年度に見学広場を造成し、地形模型、標識をつくりました。今年度は、新たに平泉寺の案内板を設置します。



史跡エントランス広場

③見学路の整備工事

白山神社境内から南谷に向かう通路を舗装し、歩きやすくします。また、昨年度発掘された中世の水路に石垣を積み増し、水路を深くすることによって、水が溢れるのを防ぎます。



見学路の工事予定地

第2エリア

②ガイダンス施設建設工事

現在建設中のガイダンス施設は、5月中旬からの建方の工事を開始します。平成24年秋頃にオープン予定です。



ガイダンス施設の完成予想図

④僧坊区画3の発掘調査

平成18・22年度に現在の石垣の裏から中世の石垣がみつかりました。今年度は、平成24年度に予定している石垣の積み直し工事のために発掘調査を行います。



僧坊区画3を上空から望む

平泉寺白山神社

⑤門・堀の復元工事

平成20～22年度に行った発掘調査の結果から設計を行い、3月に文化庁から承認され、現在工事の準備を進めています。平成24年度には、写真のような門と堀が完成します。



門・堀の復元完成予想図